

玄海原子力発電所の運転状況等について (令和3年4月～令和3年12月)

令和4年1月26日
原子力安全対策課

(1) 経過(令和3年4月～令和3年12月)

	R3 4	5	6	7	8	9	10	11	12	
3号機 (118 万 kW)	通常運転									
	1次冷却材中よう素濃度 上昇に伴う監視強化 11/30～									
4号機 (118 万 kW)	定期検査終了 4/15									
	通常運転									
その他	第13回定期検査 (R2.12.19～R3.4.15)									
	<p>煙感知器の設置方法の 不備 5/19 ◆</p> <p>2号機 計算機室空調装置 焦げ跡の確認 ■ 8/7</p> <p>特定重大事故等対処施設 工事現場の火災 ■ 11/16</p> <p>緊急時対策棟工事 作業員の負傷 ■ 12/11</p> <p>乾式貯蔵施設 玄海町 事前了解 ● 9/3</p>									

(2) 3、4号機の発電状況(令和3年4月～令和3年12月)

	3号機	4号機	合計
電気出力 (MW)	1,180	1,180	2,360
発電電力量 (億kWh)	79.1	78.6	157.7
利用率※ (%)	101.6	100.9	101.2

$$\text{※ 利用率} = \frac{\text{(発電電力量)}}{\text{(暦時間)} \times \text{(設備容量)}} \times 100(\%)$$

(3) 1、2号機の廃止措置の実施状況

① 第1段階(解体工事準備期間)の進捗状況

	R3 4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機	汚染状況の調査(H29.8.29~)									
	汚染のない設備の解体撤去(H29.11.1~)									
2号機	汚染状況の調査(R2.8.17~)									
	汚染のない設備の解体撤去(R2.6.29~)									
	<div style="text-align: center;"> ■ 新燃料搬出 (R3.8.3) </div>									

(3) 1、2号機の廃止措置の実施状況

② 解体撤去物の発生状況(令和3年12月末時点)

【1号機】

種 類	発生量(トン)		処分量(トン)		期末保管量 (トン)
	4月～12月	累計(※)	4月～12月	累計(※)	
金属類	362.9	990.7	362.9	990.7	0
コンクリート類	41.4	45.7	41.4	45.7	0
その他	79.8	99.0	79.8	99.0	0

※廃止措置開始(H29.7)以降の発生量

【2号機】

種 類	発生量(トン)		処分量(トン)		期末保管量 (トン)
	4月～12月	累計(※)	4月～12月	累計(※)	
金属類	32.3	260.1	32.3	260.1	0
コンクリート類	0	4.4	0	4.4	0
その他	0.7	12.8	0.7	12.8	0

※廃止措置開始(R2.6)以降の発生量

(4) 燃料輸送等の状況(令和3年4月～令和3年12月)

① 新燃料(取替用燃料)の搬入

該当なし

② 新燃料(未使用燃料)の搬出

搬出年月日	体数	搬出元	搬出先	輸送手段
令和3年8月3日	36体	2号機	米国フラマトム社 リッチモンド工場	船舶

③ 使用済燃料の搬出

該当なし

(4) 燃料輸送等の状況(令和3年4月～令和3年12月)

④ 使用済燃料の構内運搬

運搬年月日	体数	運搬元	運搬先	運搬手段
令和3年9月28日 ～ 令和3年11月15日	112体	4号機	3号機	専用車両

※期間中に14体ずつ、8回に分けて輸送

⑤ 低レベル放射性廃棄物の搬出

該当なし

(5) 放射性廃棄物の管理状況(令和3年4月～令和3年12月)

① 気体・液体廃棄物の放出量

種 類	放出量 (ベクレル)	放出管理目標値 (ベクレル/年)
気体廃棄物	5.0×10^8	1.0×10^{15}
液体廃棄物	定量限界未満(※)	7.5×10^{10}

(※) 定量限界未満: 測定の結果、放射性物質の量が検出できる下限値未満

② 固体廃棄物の保管量(令和3年12月末時点)

	貯蔵量(本) (200リットルドラム缶相当)	貯蔵設備容量(本) (200リットルドラム缶相当)
原子炉施設合計	39,424	約49,000

(6) 事故・故障等の発生状況

① 安全協定第6条に該当する事故・故障

玄海原子力発電所 特定重大事故等対処施設の工事現場における
火災の発生

➡ 令和3年11月16日発生（詳細は資料4-2で説明）

② 保全品質情報 （法令及び安全協定上報告の必要は無いが、電力会社や産学官で共有 することが有益な原子力発電所の保守・運営情報）

玄海原子力発電所3、4号機 海水管トレンチエリアのプルボックス内に
に設けられた煙感知器の設置方法の不備

➡ 令和3年5月19日原子力規制委員会決定（前回報告済み）

玄海原子力発電所3号機 1次冷却材中のよう素濃度の上昇

➡ 令和3年11月30日発生（詳細は資料4-3で説明）

(6) 事故・故障等の発生状況

③ その他の情報 (①、②に該当しない事象ではあるが、発生について九州電力が公表したもの(発煙等))

玄海原子力発電所2号機 計算機室における焦げ跡の確認

➡ 令和3年8月7日発生 (詳細は資料4-2で説明)

玄海原子力発電所 緊急時対策棟の工事現場における作業員の負傷

➡ 令和3年12月11日発生 (詳細は資料4-2で説明)

(7) 原子力規制検査の結果

① 令和3年度第1四半期

指摘事項なし

② 令和3年度第2四半期

指摘事項なし